



ふるさとの短歌・俳句



第21回全国俳句大会

11月4日には、大東農村環境改善センター桂荘を会場に「生命と神話がいづく日本のふるさと」雲南 第21回全国俳句大会」が、また10月28日には、チエリヴァホールで「木村哲ふるさと文学賞短歌大会」が、それぞれ開催されました。

全国俳句大会は、和歌発祥の地でもある大東町で地域に根ざした文化活動の一環として昭和61年から毎年開催されています。当日は、各賞表彰に続き、元文部大臣で現在、日本科学技術振興財団会長の伴人・有馬朗人さんを招き、俳句の技法である「切れ字について」と題した講演会も開催

されました。一方、木村哲ふるさと文学賞短歌大会は、戦後間もなくから短歌の指導や普及活動を行ってこられた故木村哲先生を慕い、平成8年から木次ふるさと短歌会（榊原茂会長）が開いています。この短歌大会には、子どもたちの心豊かな成長を願う「ジュニア

の部」が設けられているのが特徴で、今年も小学生100首、中学生260首を含む394首の応募がありました。ここでは、全国俳句大会の事前募集句、当日句の各賞と木村哲ふるさと文学賞短歌大会の大賞作品を紹介します。

第21回全国俳句大会 (敬称略)

最優秀賞

事前募集句

初産の牛に夏越の力水 福村ミサ子 (松江市)

当日句

葉草も猪も吊られし狭田の国 奥井紘子 (出雲市)

雲南市長賞

事前募集句

兜虫ぜんまい切れのごと落つる 岡部久子 (神奈川県相模原市)

当日句

母の忌を心に障子貼りにけり 高田陽子 (大東町新庄)

雲南市教育委員会教育長賞

事前募集句

子燕の翔びたつ胸の白さかな 大嶋 士 (飯南町)

当日句

神迎ふ雲美しき出雲かな 原 みさ (大東町飯田)

大東町文化協会会長賞

事前募集句

鮎釣りの川に一礼して入る 山下静枝 (江津市)

当日句

柿落葉はらりと彩を重ねけり 藤原益世 (大東町新庄)

大東町俳句協会会長賞

事前募集句

海霧が消す流人の墓も蟻墓も 森山暢子 (松江市)

当日句

窯出しの壺ひかり合ふ柿日和 森山比呂志 (大東町大東)

木村哲ふるさと文学賞短歌大会大賞作品 (敬称略)

一般の部

駅前広場の空に群れとぶ赤蜻蛉

父子らしきが見上げてをりぬ 今岡文子 (木次町木次)

ジュニアの部

部活引退の四文字実感わかなくて

放課後ひとりランド見つめる 野津美鳥 (木次中3年)

子うさぎがうちにきたよゆめのように

わたしの手からえさを食べてる 山本花耶子 (木次小5年)

会長賞・一般の部

ありがとう誰かに言ひたき昼下り

応へるやうに法師蟬啼く 渡部好榮 (木次町下熊谷)



有馬先生は「俳句の中で「切れ」を意識しながら、積極的に現代に生きる姿を詠おう」と話されました。

作品講評では、選者の新免君子さんが「若い世代の心踊る作品の数々に感動しました。日々の感性をさらに磨いてください」と小中学生へアドバイスされました。



全国俳句大会表彰の様子

自転車で鯛の巣山(吉田町)を制覇



マウンテンバイクで山頂のゴールをめざす「雲南MTBチャレンジ2006」が、NPO法人サイクリストビュー（松江市）の主催により、市内ではじめて開かれました。この大会は、登坂タイムを競うアドベンチャーヒルクライムという自転車競技の一種。競技は、やまめの里から鯛の巣山山頂までの全長11km、標高差600mの過酷なコースで行われ、県内外から参加した9名の選手が挑みました。

競技途中では、コース上の倒木をかわしながら走破するシーンやマウンテンバイクを担ぎ上げ難所をクリアしていくシーンも見られ、今大会のコースがいかに難関かを物語っていました。頂上では、見事踏破した選手全員で互いの健闘を称え合いました。



雲南市長の「いただきます」

先日、「正食の進め」という本を読みました。正食は、小食、荘食、笑食を総称しての言葉でした。読めば全てが納得のいくことばかり。小食は要するに腹八分目から六分目、うーん六分目はちよっときつと思いつつ、荘食は地元食材を食べること、これは普段から実行済みと思いつつ、笑食は読んで字のごとくとにかく楽しみながら食べること、これまたうーんこもつとも思いつつ毎日正食を心がけて（いるつもりで）います。

では我流の小食の実効方法について。朝はヨーグルトなどほんの少し、昼食もほんのちよっと、夜は揚げ物以外は制限なし（これで小食と言えるのか疑問）。では荘食は？自宅では家で採れたものが主体ですが、外食となると地産かどうかの見分けはなかなかむずかしい。そこで地産は国内産と理解してかなりあまい。ではでは笑食は？これはもう特に夜はお酒を少々いただきながら遅くまで食さない、という具合でかなりいいかげんな実践内容。なにとはともあれ健康が一番！味覚の秋を楽しみつつどなたも自分流の正食を是非是非！！



10月29日 みとやっこ祭り 梅が香音頭踊り